

# 教員を目指す皆さんへ

---

✿東京都公立学校でご活躍されている先生方からのメッセージ

# 他道府県から東京の先生を目指す方へ

---

「東京の子供たちってどんな様子なのだろう。」

これは、私が東京都を受験の選択肢として考えたときにまず気になったことでした。

しかし、実際に学校現場に入ってみると、子供たちの様子はそれほど変わりませんでした。場所を問わず、小学校の子供たちは個性豊かで、関わりをもつのがとても楽しいです。

また、東京の学校の魅力は、教育活動の多様性です。学校の周りには素晴らしい教材があふれています。外部の教育施設・企業と連携をとることで、学校内の教材や教員のみだけでは味わえない体験を子供たちにより多く提供することができます。

これは、施設や企業の多い東京都ならではのことでと思っています。

# 民間企業からの転職をへて

---

もし現在、お仕事をされながら「やりがいを感じながら働きたい」「思いをもって仕事をしたい」ということで悩まれているのであれば、ぜひ一歩踏み出してチャレンジされてみてはいかがでしょうか。社会人としての経験は、これから社会へと出て行く子供たちにとって必ずプラスになります。

私も一歩踏み出す前、「私のような人間なんかに教師が務まるのだろうか・・・」と不安に感じていました。

この世界に飛び込んでみて子供たちから学んだことは、「初めから完璧な人間はいない」ということです。先生も人間。失敗もするし間違えもする。

学校には、ありのままの姿で子供たちとぶつかりながら、一緒に成長できる環境があるのです。

# 育児との両立

---

私は、長女が生まれたときに約2か月の育児休業を取得しました。周囲に育児休業を取得したことのある男性の先生はいなかったので、取得するには様々な不安がありました。

しかし、管理職や周囲の先生の後押しと支援、また育児休業を推奨する職場の雰囲気のおかげで、男性の私でも育児休業を取得する決断ができました。

育児休業を取得している間の学校業務に関しては、周囲の先生方がカバーしてくださり、安心して育児に専念することができました。

こうした職場の支援をいただき、一生のうちに二度とない子どもとの貴重な時間をもつことができたことをとても感謝しています。

# 働き方について

---

昨今は教員の過剰労働が話題になることも多く、教員という仕事に魅力を感じつつも教員採用選考を受けることを躊躇してしまっている方が多いかもしれません。

しかし今、教員の働く環境は大きく変わりつつあるというのが私の実感です。

特に東京都では、多様な人材の活用やICT環境の整備により、徐々に働き方の選択肢が広がりつつあります。

私は民間企業から転職をしましたが、転職を後悔したことはありません。教員を選んで良かったと、心から思える感動が学校には溢れています。

# 感動エピソード

特別支援学校を卒業した子供たちの進路は様々です。共通して言えることは社会に出て、社会の一員として頑張っているということです。そんな卒業生たちに再会し、生き生きとした表情で近況を話してもらった時は、涙が流れるくらいに感動します。

教員2年目で初めて受け持ったクラスに在籍していたAさんはいつも笑顔で、誰にでも優しく、何事にも一生懸命に取り組む生徒でした。苦手な運動にも積極的に取り組み、様々な大会にも出場したり、生徒会長も務めたりしていました。教員である私の方が学ぶことが多い3年間だったかもしれません。

卒業後、大学でもAさんが様々なことに挑戦しているということは聞いていましたが、大学卒業後の進路については、気にはなりつつも連絡を取っていなかったため知らない状況でした。

そんなある日、仕事で東京都職員のメールアドレスを探していると、偶然Aさんの名前を見つけました。なんと、大学卒業後、同じ東京都の職員として、子供たちの成長を支えていたのです。

これほどまでに教員になって良かったと思う日はありませんでした。これからもAさんの成長、そしてAさんの後を追う生徒たちの成長を温かく見守っていきたいです

# これから先生を目指す方へ

---

養護教諭は人間を豊かにしてくれる職業です。人のために何かをすると、必ず自分にも返ってきます。この子のために何ができるだろう、考えながら働くことはとても楽しいものです。

経験を重ねることで、若い時には気が付くことができなかった子供たちの心も理解することができるようになってきます。

子供の思いを理解した上で、心の元気をどう取り戻していくのか、接し方にどのような工夫ができるのかを考えるのが私たち養護教諭の務め———とてもやりがいのある仕事です。

# これから先生を目指す方へ

---

教員となったら、子供、保護者、職員など多くの人との出会いがあります。その出会い一つ一つが自分を成長させてくれるものだと、前向きに捉える気持ちをもってください。

始めから上手くいくことばかりではありません。しかし、失敗を繰り返しつつも、その度に「どうしてうまくいかなかったのだろう」と自らに問いかけ、学び続ける姿勢を持っていれば、おのずと道は開けます。

教員を目指す皆さん、こちらの準備は整っています。あとは皆さんが飛び込んでくるだけです。

皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。